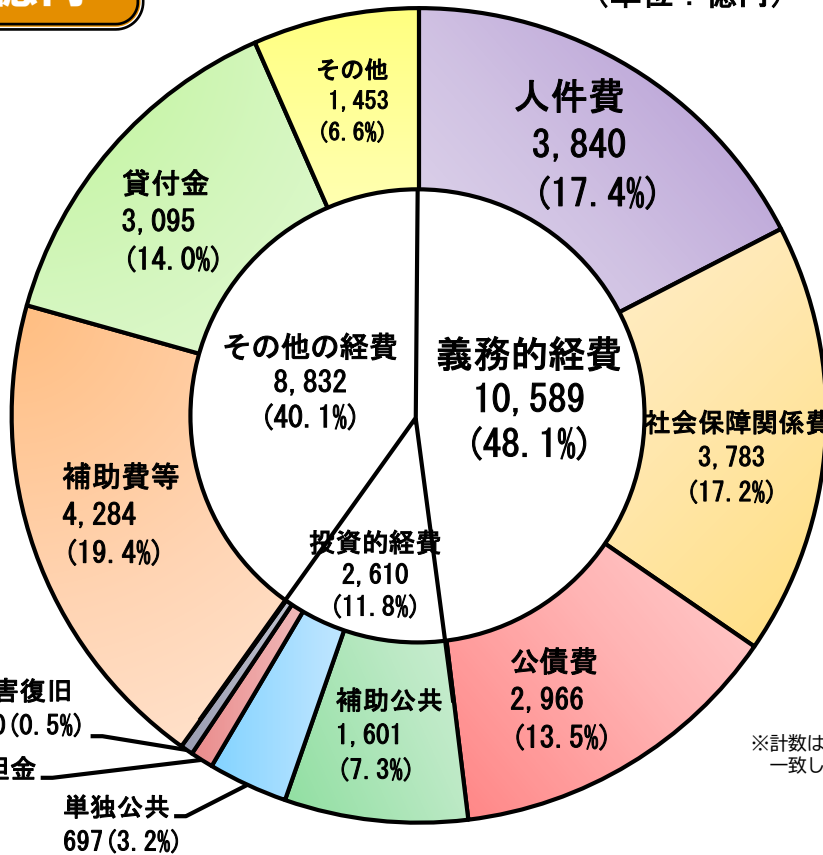


歳出総額
2兆2,031億円

歳出決算の構成比

(単位：億円)



義務的経費

法令または性質上その支出が任意に削減できない経費(人件費、社会保障関係費、公債費)をいいます。

投資的経費

道路、公園、学校などの施設建設や被災した施設の復旧等のための経費です。

事前防災・減災対策の推進のため、緊急輸送道路の整備、河川の改修、ため池等の整備など、安全・安心で災害に強い福岡県づくりを進めています。

直轄事業負担金

国が、道路、河川等の建設事業、または災害復旧等の直轄事業を実施する場合に、地方公共団体がその経費の一部を国に対して負担するものです。

公債費

県債を発行し、借入れたお金の元金、利息の償還金です。

※計数は端数処理の関係で、合計が一致しない場合があります。

令和4年度普通会計決算対前年度比較表(歳出)

(単位：百万円、%)

区 分	決 算 額		増減額 (a) - (b)	増減率 (a) / (b)	増 減 の 説 明
	令和4年度(a)	令和3年度(b)			
歳出総額	2,203,057	2,461,286	▲ 258,229	89.5	
新型コロナ対策分除く	1,611,511	1,654,545	▲ 43,034	97.4	
(1)義務的経費	1,058,920	981,261	77,659	107.9	
人件費	384,020	383,739	281	100.1	3,840億円で、対前年度3億円(0.1%)の増 ・人事委員会勧告に基づく給与改定等による職員給等の増及び定年退職者の減少による退職手当の減
社会保障関係費	378,293	364,781	13,512	103.7	3,783億円で、対前年度135億円(3.7%)の増 ・新型コロナウイルス感染者の増に伴うPCR検査等の実施に伴う増 ・高齢化の進行等による後期高齢者医療負担金の増及び支給件数の増による障がい者自立支援給付費の増
公債費	296,607	232,741	63,866	127.4	2,966億円で、対前年度639億円(27.4%)の増 ・新型コロナウイルス対策に係る中小企業振興資金融資のために発行した貸付金債や臨時財政対策債等に係る元金償還額の増
(2)投資的経費	260,963	269,657	▲ 8,694	96.8	2,610億円で、対前年度87億円(3.2%)の減 ・平成29年7月九州北部豪雨災害、令和2年7月豪雨災害に係る補助公共事業費及び災害復旧事業費の減
(3)その他の経費	883,174	1,210,368	▲ 327,194	73.0	
新型コロナ対策分	512,923	792,764	▲ 279,841	64.7	
うち中小企業振興資金融資費	321,132	356,396	▲ 35,264	90.1	
福岡県感染拡大防止協力金	14,712	252,408	▲ 237,696	5.8	
生活福祉資金貸付事業費	2,483	38,851	▲ 36,368	6.4	
税関連交付金	158,980	154,449	4,531	102.9	
財政調整基金等三基金の積立金	25,219	60,031	▲ 34,812	42.0	
うち普通交付税の精算に伴う積立金	12,350	49,800	▲ 37,450	24.8	
その他	186,052	203,124	▲ 17,072	91.6	
うち新型コロナ対策に係る国庫返納金	6,802	28,739	▲ 21,937	23.7	8,832億円で、対前年度3,272億円(27.0%)の減 ・新型コロナウイルス対策に係る中小企業振興資金融資費、福岡県感染拡大防止協力金、生活福祉資金貸付事業費等の減 ・普通交付税の精算に伴う財政調整基金等三基金積立金の減

